

ハッピーハート保育中央 支援プログラム

企業理念	身近な環境の中で必要とされていること私たちができることで地域に貢献し、ともに発展していく企業であり続けたい。 私たちシーエスシーは企業として成長を目指す中でも、人と人との関わりの中で大切なことを忘れることなく、誠実に事業運営に取り組むことをこれからも続けてまいります。
支援方針	1日の利用を通し、5領域を含めた総合的な発達支援を行います。 生活・行動・コミュニケーションなど、適応できる力を育むことで、ご本人とご家族の生活の質の向上を図ります。 お子様一人ひとりに寄り添いながら、「できること」が増えていくよう支援をしています。 褒めることを大切に、自分でも挑戦してみようと意欲的に活動に参加できるような関わりを目指しています。 また、小集団の活動から人間関係や社会性が学べるように支援をしていきます。 ベクス（機能的な代替/コミュニケーション研修）による指導の土台となる、ピラミッド教育アプローチ（応用行動分析（ABA）に基づいた支援内容・支援方法）を行っています。また、ABC分析（原因・行動・結果）を基に、お子様一人ひとりの状態に適した支援に取り組んでいます。
営業時間	【月～土】9時～16時 *延長対応あり
送迎	園やご自宅まで送迎あり

本人支援	支援内容
健康・生活	排泄習慣は、トイレに定時誘導し視覚支援（絵カードや写真等）と言葉がけをおこない、手洗い等の基本的な生活リズムを身につけます。 食事の時間には、スプーン、フォーク、箸の使い方や、エプロンの着脱など、基本的動作を職員と一緒に楽しい雰囲気の中で取り組み『できた！』の成功体験を積み重ねます。1日の利用時間を通じ、目的意識を持ち、生活リズムを把握できるように支援しています。
運動・感覚	サーキットや動物リトミックなどを取り入れ、運動面の発達支援を行います。風船遊びや、トランポリン、体操など粗大運動や微細運動を取り入れからだの使い方を覚えます。鬼ごっこなど、ルールや勝ち負けのある遊びを取り入れた支援をしています。
認知・行動	絵カードや順番表を使用し見通しを持って自発的に行動することや、タイマーや時計を使用し時間を意識した行動につながるように支援をしています。
言語・コミュニケーション	言葉だけではなく、ジェスチャーやベクスで使われる写真や絵カードなどの視覚支援を取り入れ、朝の挨拶やお友達とのやりとりができるように支援していきます。就学に向け、文字や数字などの読み書きを行っています。
人間関係・社会性	触れ合い遊びを通して愛着形成を築きます。1日の生活の中で座る、待つ、順番を守ることを習慣づけ、当番活動を取り入れることで自主性や社会性を育みます。

家族支援	連絡帳や、送迎時に日々の様子や成長をご家族と共有していきます。 ご家族との面談や参観などでお子様の成長を感じていただき、自宅でする事をご家族と共有しながらご家族とともに支援していきます。また、年1回、保護者の座談会を開催し、就学後の保護者をお招きし情報交換の機会を設けています。
移行支援	定期的に園訪問を行っています。園や関係機関、医療機関と情報共有や支援方法の共有を図ります。また、就園や就学に向け、スムーズに移行できるよう、発達の過程の評価、利用の仕方の相談を行いながらお子様の支援を考えていきます。
地域支援・地域連携	集団の中で困り感を軽減し、集団生活に適応できるよう、医療や福祉など関係機関と発達の過程の評価、利用の仕方の相談を行いながらお子様の支援を考えていきます。
質の向上のための取り組み	年4回 施設内研修を実施 毎年9月 ハッピーハートグループ全体研修へ参加